ただいています。最も大きい前進は、10年前から実施している経営計画発表です。我が社の進むべき道、我が社の事業の位置づけ等々の社長の想いを社員に理解してもらい、実行してもらう魔法の書の発表会です。その中でまだまだ悩みはつきません。我が社は建設業が柱であり、事業構造の形態は受注産業を主としているので、売上が不安定であり、安定した資金繰りを実現することが大切な訳ですが、形態を、見込み産業の分野を増やすことに努力しており、少しずつ核となる事業分野の柱を充実させたいと思っています。

現在、与信管理と社員教育に多くの時間を使っています。

失敗談として、瀬戸大橋開通を真近に控えた時期の海の浚渫工事にて新工法を実現するにあたり、工期を遵守できず、バンザイした事を思い出します。

新事業として業務用生ゴミ処理にて、生ゴミを堆肥・飼料に変身させることと、健康に優しい住宅建築の為に炭素埋設技術と自然天然素材を利用した住宅研究に努力しています。

小企業ならではの業務の効率化を

備南物産（有）
専務取締役　白神雅人

当社は役職員5名、小麦粉類卸売、損害・生命保険代理店、不動産賃貸の小企業です。私自身は約10年間の個人保険代理店の後、平成6年に入社し保険の営業を主業務としています。

最初に気付いたのは、各人の連絡が不十分な点です。出掛け先によく伝わっていない、顧客からの問い合わせに即答できないことがある。また、小麦粉類の仕入れ時期も勘に頼り、販売先からの注文があるのを待っているという状態でした。そこで一例ですが次のように取り組みました。

まず、毎日・毎週の予定は行動予定表や連絡ノートで管理する。小麦粉の大口顧客については先方の在庫を毎日確認し計画的な仕入れ・販売に取り組む。保険部門は、代理店資格を上級から特級への格上げをする。

保険については予定より早く約2年で特級代理店に認定されました。他の日常業務も徐々に改善されつつあります。業務の効率化にやっと取り組み始めたのが当社の実情です。

小人数を逆手にとって各自の意志疎通を充実させる。

「今、担当者がいませんのでわかりません」

決して言いたくない言葉です。

親睦会開催

例会の後、鶴形のレストランシャレードに会場を移し、懇親会が開催され約30名が参加し懇親を深めました。

商工会議所第15回中国ブロック岡山大会開催

10月17日（金）岡山シンフォニーホールにおいて岡山商工会議所青年部主管により、商工会議所青年部第15回中国ブロック岡山大会が開催され、中国ブロック45商工会議所青年部のメンバー約600名（当青年部からは堀会長、高橋・土倉副会長など8名）が参加しました。

式典のあと記念講演に移り、吉本興業（株）常務取締役・大阪制作本部長木村政雄氏が「全国吉本化計画、その発想から仕掛けまでの全貌」という内容の講演をしました。

最後にアークホテル岡山において開催された大懇親会に参加し、相互の親睦を深めました。

親睦イベント結果報告

会員相互の親睦を図るためボーリング大会とゴルフ大会が下記の通り開催されました。両大会とも多くの会員の参加があり、盛況でした。

ボーリング大会

第1回ボーリング大会が8月21日（木）、19時より松島のサンフラワーボウルで開催されました。

当日は会員44名の参加があり、和やかな雰囲気のなか各人が腕を競いました。結果は次の通りです。（競技方法　2ゲームの個人戦、レーン毎の団体戦）

◆個人の部
優　勝　土倉一彦
準優勝　榊原　敦
3　位　室山敏彦
◆レーン対抗の部
優　勝　榊原　敦、岡　英利、斎藤浩章
準優勝　土倉一彦、伊澤正信、上田
3　位　室山敏彦、野上俊彦
◆ハイスコア賞　岡　英利
◆ブービー賞　中野有一

ゴルフ大会

第1回ゴルフ大会が10月14日（火）、倉敷カントリー倶楽部において開催されました。当日は、玉島商工会議所青年部のメンバー7名、倉敷商工会議所青年部のメンバー18名の計25名の参加があり相互の親睦を深めながら楽しく行われました。成績は別表の通りです。

第1回会員親睦ゴルフ大会成績表

順位	氏名	O	I	T	H	N
優勝	藤原一致	49	36	85	12.0	73.0
準優勝	土倉一彦	48	51	99	25.2	73.8
3位	佐々木康行	43	44	87	12.0	75.0
4位	牧野哲治	47	49	96	20.4	75.6
5位	岡部俊一	51	53	104	27.6	76.4
6位	平井　始	49	40	89	12.0	77.0
7位	目黒修二	50	50	100	22.8	77.2
8位	稲見一郎	45	48	93	15.6	77.4
9位	西坂典比古	51	45	96	18.0	78.0
10位	中藤歳浩	59	49	108	30.0	78.0